

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和04年09月30日

計画の名称	新鯖江市における快適で安全・安心な生活の実現（防災・安全）											
計画の期間	平成28年度～令和02年度（5年間）										重点配分対象の該当	
交付対象	鯖江市											
計画の目標	下水道整備を行い、安全・安心、快適な生活を実現し、良好な環境を創造する。											
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	2,280	A	2,280	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0 %

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 H28当初	中間目標値 H30末	最終目標値 H32末
1	H32末までに下水道処理場設備の長寿命化対策率を0%から100%に向上させる。 H32末までの下水道処理場設備の長寿命化対策率 長寿命化対策をした設備数（設備） / 長寿命化対策を要する設備数（4設備）	0%	50%	100%
2	下水道による都市浸水対策達成率を50%（H28）から54%（H32）に増加させる。 都市浸水対策を実施すべき区域の面積のうち、概ね5年に1回程度発生する規模の降雨に対して安全であるよう下水道整備が完了している区域の面積の割合 下水道による都市浸水達成率（%） = （概ね5年に1回程度発生する規模の降雨に対して安全である区域の面積（ha） / （都市浸水対策を実施すべき区域の面積（1,507ha））	50%	52%	54%
3	下水道施設のストックマネジメント計画策定率を0%から100%にする。 ストックマネジメント策定率 策定済みストックマネジメント計画数（1） / 策定すべきストックマネジメント計画数（1）	0%	0%	100%

備考等	個別施設計画を含む	<input type="radio"/>	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供
個別施設計画（環境衛生センター）														

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												H28	H29	H30	H31	R02				
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
下水道事業	A07-001	下水道	一般	鯖江市	直接	鯖江市	終末処理場	改築	環境衛生センター(公共下水道)改築	汚泥脱水設備・汚水ポンプ設備改築他	鯖江市						743		策定済	
		長寿命化																		
	A07-002	下水道	一般	鯖江市	直接	鯖江市	管渠(雨水)	新設	東部工業団地第一排水区他(御幸神中1号雨水他、浸水対策)	雨水幹線・支線整備	鯖江市						1,372		-	
	A07-003	下水道	一般	鯖江市	直接	鯖江市	ポンプ場	新設	雨水ポンプ場整備(浸水対策)	場内整備	鯖江市						15		-	
	A07-004	下水道	一般	鯖江市	直接	鯖江市	終末処理場	改築	ストックマネジメント計画	改築計画策定・調査・設計	鯖江市						74		未策定	
		ストックマネジメント計画																		
	A07-005	下水道	一般	鯖江市	直接	鯖江市	終末処理場	改築	環境衛生センター(公共下水道)耐震化	耐震化計画策定	鯖江市						76		未策定	
		耐震化計画																		
											小計						2,280			
											合計						2,280			

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
目標の達成状況やその要因を確認・とりまとめを行い、事後評価を実施	令和4年度
	公表の方法
	市のホームページに掲載
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	計画的に下水道整備を行い、安全・安心、快適な生活を実現し、良好な環境の創造に寄与することができた。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
特記事項（今後の方針等）	
今後も計画的に下水道整備を行い、安全・安心、快適な生活を実現し、より快適で良好な環境の創造を目指す。	

目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	長寿命化対策率 = 長寿命化対策をした設備数（設備） / 長寿命化対策を要する設備数（4設備）	
	最終目標値	100%
	最終実績値	100%
2	下水道による都市浸水対策達成率（%） = （概ね5年に1回程度発生する規模の降雨に対して安全である区域の面積（ha） / （都市浸水対策を実施すべき区域の面積（1,507ha））	
	最終目標値	54%
	最終実績値	59%
3	ストックマネジメント策定率 = 策定済みストックマネジメント計画数（1） / 策定すべきストックマネジメント計画数（1）	
	最終目標値	100%
	最終実績値	100%